

総付景品等の提供についてのガイドライン等を討議した定例理事会



第3回定例理事会

3テーマが決まる
エッセー・絵手紙

来夏の節電、厳しさに対応

9月15日
日遊協会議室
出席理事・監事・特別参与28人

「第2回パチンコ・パチスロ
エッセー・絵手紙コンクール」の

テーマを承認した。今回のテーマは、
エッセー・絵手紙の両部門共通で、

作品募集し、6月7日に日遊協ホー
ムページで入賞作品を発表する。
(8、9ページに関連記事)

「総付景品」で協議

「パチンコ・パチスロでつな
がる想い」「パチンコ・パチス
ロをしたことがない方への招
待状」「大好き！私のホール、そ
して私の街」の3つ。前回と同
様、一般の人たちと業界関係
者双方から募集する。一般か
らは現役のファンに加えて「遊
ぶのをやめた人」「遊ばない人」
からの応募も期待している。
昨年の第1回コンクルの応
募総数は1196編（エッセ
ー663編、絵手紙533編）。
両部門の最優秀賞はいずれも
一般からの応募作品で、とく
に絵手紙の受賞者は「遊ばない
人」だった。

応募要項（別掲）によると、
11月1日から来年2月末まで

ホール5団体風営法検討会ワー
キンググループ会議で作成中の「総
付景品等の提供に関するガイドラ
イン」（案）が提示された。総付景品
の扱いは地域でばらつきがあるこ
とから、6月22日の警察庁の通知（ば
ちんこ営業における広告、宣伝等
について）の中で、業界に対し
てガイドラインづくりの要請が行
なわれ、各地域の状況等を掌握し
ている全日遊連が、警察庁のアド
バイスを得ながら作成した。

ガイドラインでは、第2条で提
供出来る総付景品等を「菓子類、飲
料、ティッシュその他の日用雑貨」
とし、なおかつ賞品の上乗せと誤

解されないように、「自店舗におい
て賞品として提供していないもの
に限る」としている。第4条で「価
額は200円以下」、第5条で提
供できる日数、第6条で提供方法
を規定している。

争点となったのはポケットティッ
シュの扱いで、今まで広告宣伝の
ため街頭で配っていたものが、ガイ
ドラインでは総付景品等とされて
営業所外では月1回しか配れない
などの制限を受ける。この日の理
事会では、「ポケットティッシュは
販促の手段であって、総付景品に
は当たらない」との反対意見が出さ
れ、活発な討議が行なわれた。こ
れらの意見を5団体のワーキング
グループ会議に伝えることになった。

今夏の節電を検証

節電に関する今後の課題を、エ
ネルギー・環境会議の資料「今後
の電力需給の見通し」（次ページ別
表）をもとに議論した。資料によ
ると、東北電力管内では今冬、電
力供給見通しが1317万kWと、
今夏より53万kW少なく、東京電
力からの融通を考慮しても厳しき
が予想される。これは、今まで暖
房で灯油などを使っていたところ

が電気に切り替えていること、7月の豪雨で被害を受けた水力発電が復旧作業中であることなどが原因となっている。

一方、東京電力管内では来夏、原発の再稼働状況による変化の余地はあるものの、現状では5193kWと今夏より1877kW供給が減ることが指摘されている。「今夏の節電対応を9月末で一斉に解除することは妥当かどうか」「来年夏の準備は今からしたほうがいい」と検証しなければならない」などの意見があり、ホール5団体実務者会議等で取り上げていくことになった。

今後の電力需給の見通し (万kW)

| 電力供給 | 今夏 | 今冬 | 来夏 |
|------|-------|-------|-------|
| 東京電力 | 5,380 | 5,094 | 5,193 |
| 東北電力 | 1,370 | 1,317 | 1,485 |

エネルギー環境会議決定平成23年7月29日資料「当面のエネルギー需給安定策(案)」から抜粋

全日遊連による「東北電力及び東京電力管内ホールにおける最大需要電力等調査結果」の7月分速報が報告された。エコホール宣言(CO2排出量15%削減)は継続する。(5ページに全日遊連による調

査結果の7月分速報)

「Shufoo!」本格運営へ

インターネットチラシ広告のポータルサイト「Shufoo!」(凸版印刷(株)運営)で、パチンコ関連チラシ広告の掲載サービスを、日遊協として本格運営していくことが発表された。「Shufoo!」の会員は全国50万人で、4代までの女性が約6割いる。全国のホールのチラシをリアルタイムに閲覧してもらい、新たなユーザー開拓を目指す。4月から試験的にサイトをオープンし、現在の登録数は約2000ホール。現在、毎日約800枚のチラシを掲載している。これに関連して、「パチンコインターネット広告協議会」(日遊協、凸版印刷(株)、IMC(株)の3者で構成)によってインターネットチラシに関する業界の自主的なガイドラインがつけられた。

暴力団排除条例が10月1日から東京都と沖縄県で施行され、全都道府県での条例施行となったことで、改めて同条例の中で事業者との関連部分をピックアップした説明が事務局からあった。(12ページに

関連記事)

新規入会申請のあった正会員、賛助会員各1社の入会を承認した。これで正会員359社(ホール11

5、メーカー170、販社128、景品10、その他36)、賛助会員52社、計411社、団体加盟1(同友会)となった。(17ページに新規入会会員)

第2回 エッセー 絵手紙 コンクール 応募要項

テーマ (一般、業界ともに同じ)

- 「パチンコ・パチスロでつながる想い」
- 「パチンコ・パチスロをしたことがない方への招待状」
- 「大好き! 私のホール、そして私の街」

- エッセー、絵手紙ともに、テーマの中から自由に選んで応募して下さい。
- エッセーは2000字以内でまとめて、なるべく電子メールで送稿してください。
- 絵手紙は市販のハガキに絵と文字で作成してください。
- 住所・氏名・年齢・職業・電話番号(携帯も可)を明記して、電子メールまたは下記事務局まで封書でお送りください。

募集期間 2011年11月1日(火)～2012年2月29日(水)

発表 2012年6月7日(木) 日遊協ホームページ <http://www.nichiyukyo.or.jp/>

| | | | | |
|------|------|------------|-----|------------|
| エッセー | 最優秀賞 | 旅行券30万円分1人 | 優秀賞 | 旅行券10万円分2人 |
| | 佳作 | 商品券2万円分10人 | | |
| 絵手紙 | 最優秀賞 | 旅行券15万円分1人 | 優秀賞 | 旅行券5万円分2人 |
| | 佳作 | 商品券1万円分10人 | | |

入賞作品の著作権は、日本遊技関連事業協会に帰属するものとします。

応募先及びお問い合わせ先

E-mail: bosyu@nichiyukyo.or.jp

社団法人日本遊技関連事業協会コンクール事務局

〒104-0033 東京都中央区新川2-12-15 ヒューリック八丁堀ビル2F

TEL 03-3553-4333 FAX 03-3553-4334

応募された個人情報については、個人情報に関して摘要される法令や規範を遵守し、コンクールの目的以外には一切使用致しません。

主催 社団法人日本遊技関連事業協会

協賛 全日本遊技事業協同組合連合会・日本遊技機工業組合・日本電動式遊技機工業協同組合・全国遊技機商業協同組合連合会・回胴式遊技機商業協同組合・遊技場自動サービス機工業会

誰でも気軽に応募しよう

11月1日から募集開始

第2回人材育成フォーラム

「評価制度」と「人材育成」

2つのテーマで分散討議



冒頭、挨拶する井上人材育成委員会委員長

日遊協人材育成委員会主催の「第2回人材育成フォーラム」が9月16日、日遊協本部会議室で開かれ、会員企業13社から人事担当者17人が参加した。フォーラムの目的は、会員企業の人材育成や人事の課題について意見交換・情報共有する中で自社の問題解決のヒントを見つけ、また人事担当者同士の人脈づくりを図ること。さる6月10日の第1回フォーラムには24社から29人が参加している。

冒頭、主催の井上雄太人材育成委員会委員長が、「営業の世界では他社の営業担当はライバルだが、人材育成では他社と情報共有ができる。他社がやっていることではないと思ったことは学んで帰ろう。何かつまずいたとき、他社でも気軽に相談できる相手をつくれたらいいと思う」と挨拶した。

「育成プログラム」で講演

続いて、(株)エンタテインメントビジネス総研取締役チーフコンサルタント、竹部裕樹氏が、「人材育成プログラムの作成手順」と題して講演した。グループディスカッションは3〜4人ずつ5グループに分かれて行われた。用意されたテーマは「人材育成」「評価制度」の2つで、それぞれのテーマに関心を持つ者同士でグループ分けされ、1テーマについて約50分間討論した。この2テーマは第1回フォーラムで参加者の関心が高かった項目として選ばれた。

終了後は希望者で懇親会が開かれ、横のつながりをさらに深めた。フォーラムの参加費は無料(懇親会参加者のみ3000円)。

社会貢献・環境対策委員会

9月22日
本部会議室
出席委員等17人

11月に工場見学

省資源、省エネの現状把握

ホール5団体による今夏の節電対策が9月末でいったん終了したことを受けて、今後の委員会の方向性として、エコホール活動を取り上げられることを話し合った。当面の計画としては、省資源、省エネの現状把握のため、メーカーなどの工場見学を行い、担当者との意見交換を行う。委員会としては、会員企業への啓蒙や一般へのPRのため、可能なら見学のレポートをホームページに掲載したいとしている。

工場見学の日程は、11月8〜10日の2泊3日。見学対象候補になっているのは、愛知、三重地区の遊技機メーカー、設備機械メーカー等。このほか、効果的な省エネを行っているホールに対しても見学会を行いたいとしている。

広報委員会

9月6日
本部会議室
出席委員等11人

支部の意見重視し決定

「エッセー・絵手紙」テーマ

「第2回パチンコ・パチスロ

エッセー・絵手紙コンクール」の3つのテーマ、応募要項(前ページ掲載)を決めた。3つのテーマは9月15日の第3回定例理事会に諮られ、承認された。今回、テーマの決定にあたっては、委員会がテーマ候補13点を選んで全国7支部に投げかけ、支部の意見を重視して最終決定をするなど、日遊協の組織ぐるみでコンクールを運営する配慮がなされた。応募要項では、入賞の副賞(旅行券等)、入賞人数は前回と同様とすることに決まった。コンクール用ポスターの試作品が提案され、意見を出し合った。ポスター、予算の細目、PR方法などを次回の委員会(10月)までに固めることを確認した。

今後の日程は、11月1日から来年2月末まで作品募集し、3、4月に1、2次選考、5月に最終選考を行い、6月7日に入賞作品を発表する。(7ページに関連記事)

遊技機開発委員会

9月8日
本部会議室
出席委員等18人

フェスタの内容討議 参加1000人規模に対応して

現役ファン、元ファン、初心者などを対象にした遊技機試打会を来春にも催す方向で協議した。

同趣向の試打会は、さる2月26日に東京・墨田区のすみだ産業会館で日遊協が主催し、「ばちんこ&パチスロフェスタ2011 in TOKYO」として開かれ、約650人が詰めかけて盛況だった。こ



新しい遊技機試打会について協議した遊技機開発委員会

のときは、打てなかった参加者が多くいたことなどの反省点があった。これらの反省を踏まえて、「1日開催・参加者1000人規模」と仮定して、コスト、コンセプト機の内容、広告宣伝等について、パチンコ班、パチスロ班に分かれて議論した。

遊技機健全化委員会

9月8日
本部会議室
出席委員等16人

素案をさらに詰める

ファンアンケート調査

夏場、各店舗で起きた不正事犯について、情報共有のため報告し合った。前回まで議題に上っていたICタグ及びICリーダーの店舗業務への活用については、関連の問題を審議している業界7団体の横断組織、セキュリティ対策委員会での進展を見て対応することになった。

前回の委員会で素案が出されたファンアンケート調査の実施につ

不正事犯の情報共有等を図った遊技機健全化委員会



いては、設問内容等でさらに詰める余地があることが報告された。また、A-NETとの協力体制の構築、不正対策マニュアルの改訂、不正対策勉強会の再開等の懸案事項について、現状と問題点が報告された。

流通制度委員会

9月13日
本部会議室
出席委員等17人

規程改正、9月中に施行

処分逃れ防止など3項目で

処分逃れ防止などで、7月に委員会合意をした遊技機取扱主任者に関する規程の改正について、9月上旬までに関係団体（日工組、日電協、全商協、回胴遊商、全日遊連）の同意を得たことから、原

取扱主任者に関する規程改正などの報告があった流通制度委員会



案通りの形で9月中に施行される。改訂の骨子は、①処分逃れの防止 ②取扱主任者証更新の特例に関する必要部分の改正 ③これらの改正に伴う他の条文の調整や言葉上の訂正——となっている。とくに、違反行為をした処分対象者が主任者証を自主返納したり所在不明になったりすることで、処分逃れと新規取得が可能になってしまうという不備が改められた。

6月以降に行われた遊技機取扱主任者講習・試験（新規4回、更新時7回）について、不正解が多い設問が事務局から指摘された。一方で、まぎらわしい書き方の設問について委員から改善要望が出された。

支部強化委員会

9月15日
本部会議室
出席委員等14人

退会防止にも対処 石巻派遣を継続

北海道、東北、東京都・関東、中部、近畿、中国・四国、九州の7支部から活動状況の報告があった。とくに、各支部とも4〜7月に、大震災後の宮城県石巻市へボランティア隊を複数回派遣し、支部活性化のために力を入れていた。秋に入っても9、10月に北海道、東京都・関東、中国・四国、近畿、九州

の5支部が派遣を予定している(9月30日現在)。

新規入会の推進と同時に、退会の防止にも留意するべきだとの意見が出された。本部に退会の連絡がきたら直ちに該当支部に連絡し、入会時の紹介者とも連絡を取りながら退会理由を聞いて説得するなど、支部中心に対処する手順を決めた。

の防止にも留意するべきだとの意見が出された。本部に退会の連絡がきたら直ちに該当支部に連絡し、入会時の紹介者とも連絡を取りながら退会理由を聞いて説得するなど、支部中心に対処する手順を決めた。

経営改革委員会

9月13日
本部会議室
出席委員等19人

交換ニーズを調査 地震対策ガイドライン作成へ



3チームで協議する経営改革委員会

「店外オンライン」「危機管理対策」「消費税」の3つのプロジェクトチームに分かれて協議した。「店外オンライン」チームは、景品交換の新たな仕組みとしてコンビニ等との提携を検討した。コンビニの商品を対象に、お客様の交換ニーズを实地に調査することを確認した。「危機管理対策」チームは、地震対策ガイドラインを作成していくことを決めた。「消費税」チームは、増税に伴う簡易シミュレーションの作成を中心に議論した。

相談窓口の拡大検討 10年度報告、11年度計画を承認

特定非営利活動法人リカバリサポート・ネットワーク(RSN)の第2回通常総会及び第4回理事会が9月14日、東京・市ヶ谷の遊技会館で開かれ、2010年度(10年7月1日〜11年6月30日)の事業報告、2011年度の事業計画、収支予算を承認した。

10年度は相談件数が1185件で前年より10%減となっているが、データベースの完全確認、携帯サイトの創設、ポスター、ニューズレターの充実などの成果をあげた。11年度に新たにメール相談を開設する予定で検討に入っている。課題としては相談員の確保がある。

リカバリサポート

OCTOBER

| | | |
|--------|---|---|
| 4日(火) | 13:00~16:00~ | 北海道支部総会(札幌・京王プラザホテル) 東京都・関東支部役員会議 皇居勤労奉仕(~7日) |
| 5日(水) | 15:30~17:30 | 広報委員会 |
| 11日(火) | 10:00~17:10 13:30~15:30 | 取扱主任者新規講習・試験(東京・都市センターホテル) 経営委員会 |
| 12日(水) | 10:00~16:50 13:00~15:00 15:30~17:30 | 取扱主任者更新講習・試験(東京・都市センターホテル) 遊技機健全化委員会 遊技機開発委員会 |
| 13日(木) | 10:00~17:00 | 店長等講習・試験 |
| 14日(金) | 13:30~14:30 15:00~17:00 15:30~17:30 | 不正対策室会議 人材育成委員会 社会貢献・環境対策委員会 |
| 17日(月) | 14:30~ | 連絡会議(グランドアーク半蔵門) |
| 19日(水) | | シンガポール研修(~23日) |
| 20日(木) | 10:00~ | 健全営業セミナー(札幌コンベンションセンター) |
| 24日(月) | 10:00~16:50 | 取扱主任者更新講習・試験(大阪ガーデンパレス) |
| 26日(水) | 13:30~15:30 | セキュリティー対策委員会 |
| 31日(月) | 10:00~17:00 | 店長等講習・試験(大阪・難波市民学習センター) |

10月の行事予定